

大使館交流

東京都立広尾高等学校 スイス大使館による学校訪問

1. 日時・場所

日時：2024年6月26日(水)
13:15～14:05
場所：東京都立広尾高等学校

2. 参加者

東京都立広尾高等学校（都側）
1年生 198名

3. 交流相手

在日スイス大使館
サラ・ボックマン広報文化担当官
広瀬綾子広報文化担当官
レア・ゲルスター政治担当官
レア・フーバー政治担当官

4. 当日のスケジュール

- ①当日のプログラムについて説明
 - ・「働き方改革」についての説明後、大使館員より、議論の進め方についての説明
- ②ワークショップ
 - ・週休3日制につきグループワークを実施後に、各グループの代表による賛否結果の発表
- ③決議
 - ・生徒たちの個人投票後、賛否結果の発表
- ④スイス大使館による講評と終了のあいさつ



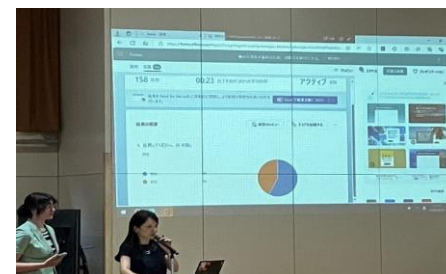
↑テーマについての説明の様子



↑ワークショップの様子



↑グループ代表者による発表



↑投票結果の様子

5. 参加者の様子等

- ◆6月5日の第一回目の訪問時にスイスの政治システムの特徴である直接民主制について説明。その直接民主制を模擬体験してもらうため、「働き方改革」をテーマに、「様々な視点から相手を尊重しながら建設的な議論を行い、話し合いのプラットフォームを作る」ことを目標としたワークショップを行った。
- ◆大使館員からは、様々な立場に立って考える視点が素晴らしいとの講評と、この経験を生かしてより良い社会の実現を目指して積極的に議論に参加してほしい、との期待が寄せられた。